

事務事業評価シート

(H.30)No.	1495	(H.29)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	スクールバス等運行事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	教育総務室	内匠 勝也	

会計区分	事業コード	462201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	スクールバス等運行事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	スクールバス等運行事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	1	学校教育
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
学校の閉校により遠距離通学となった地域の児童に対し、スクールバスを運行することで、義務教育の円滑な運営を行います。また、空き時間のバスを利活用し、課題解決を図ります。
事業内容
長瀬小・錦生小・滝之原小・国津小の閉校により、統合先の小学校へ通学することになった児童の通学手段の確保のためスクールバスを運行します。また、スクールバスの運行以外の時間に、市事業等で活用します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)							
	主な事業の実績・計画			<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 	<p>長瀬小・錦生小・滝之原小・国津小の閉校により、統合先の小学校へ通学することになった児童の通学手段の確保のためスクールバスを運行します。また、スクールバスの運行以外の時間に、市事業等で活用します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H.31年度(事業計画)</th> <th>H.32年度(事業計画)</th> <th>H.33年度(事業計画)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 </td> </tr> </tbody> </table>	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費
H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)								
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統廃合に伴うスクールバス運行委託経費 ・事業にかかる人員輸送業務経費 								

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費				23,979千円	18,500千円	18,500千円	20,000千円
内訳(千円)	国・県支出金			938			
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	0	0	23,041	18,500	20,000
人工数	職員			0.31人	0.31人	0.31人	0.31人
	臨時職員等			0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	2,474千円	2,474千円	2,474千円	2,474千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	26,453千円	20,974千円	20,974千円	22,474千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
小学校の閉校により、遠距離通学となった児童の安全確保のためスクールバスを運行しています。市が所有する車両については、スクールバスとして利用する時間帯以外の利活用を図ります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
小学校の閉校に伴い、統合先の小学校へ通学することになった児童に対しスクールバスの運行を継続して行います。また新たに購入した2台の中型バスについては、スクールバス以外での利活用を継続して実施します。

6. 事務事業の取組に関する市の計画